令和5年度

大学院自然科学教育部

（博士後期課程　第3期募集）
進 学 者 選 考 要 項

出 願 期 間	令和５年２月　６日（月）～２月　８日（水）
試　験　日	令和５年２月１５日（水）
合 格 発 表	令和５年３月　３日（金）

熊本大学
Kumamoto University

大学院自然科学教育部

Graduate School of Science and Technology
(Doctoral Degree Program)

目　　次

大学院自然科学教育部の理念・目標
アドミッションポリシー　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　1
１．専攻及び募集人員　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　2
２．出願資格　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　2
３．出願期間　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　2
４．出願手続　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　2
５．提出書類等（出願時）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　3
６．選考方法　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　3
７．試験日時・試験科目・集合場所　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　4
８．選考結果発表　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　4
９．進学手続等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　4
10．注意事項　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　4
11．奨学金　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　4
12．問合せ先　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　4
個人情報の取り扱い　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　5
進学志願票の記入上の注意　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　6
出身大学所在地コード（別表１）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　7
専攻・コース・教育プログラムコード（別表２）　・・・・・・・・・・・・・・　8

以下の出願書類のうち、①②は自然科学系事務課大学院教務・国際担当で「学生募集【出願要項】」を別途配布します（郵送も可）。それ以外はウェブサイト
（https://www.fast.kumamoto-u.ac.jp/gsst/admission）よりダウンロードできます。
新型コロナウイルス対策や台風等天候の影響による変更があった場合には、上記ウェブサイトで掲示しますので、最新情報をご確認ください。

①	進学志願票	④	研究（希望）計画書
②	写真票・受験票・住所票	⑤	修士学位論文要旨
③	志望理由書	⑥	提出書類等のチェックリスト

大学院自然科学教育部の理念・目標

自然科学教育部では，各専攻における高い専門性と論理的思考能力に加え，様々な問題に対し最先端の科学や技術を通して，俯瞰的な立場から創造力を持って解決できる能力を有し，地域社会と国際社会に貢献できる人材を養成する。

アドミッションポリシー

博士後期課程

自然科学の広範な分野に対する興味と教養ある社会人・国際人としての自覚を有し，深奥な真理の探求や科学技術の創成へ果敢に挑戦する強い目的意識と意欲を持ち，新たな課題を自ら見出し解決してゆく能力と柔軟な創造力を磨き高めようとする人を求める。

〈理 学 専 攻〉

本専攻は，自然科学に関する深い専門的知識と洞察力を備え，広い視野と高い倫理観を持ち，自ら国際的に通用する研究を展開できる人材の養成を目的としている。これにより，修了後は自立した研究者として自らの研究テーマを構築し，最先端の研究を切り開くことのできる人材， あるいは教員や公務員，企業に所属する高度専門職業人として，理学の専門知識を用いて活躍できる人材の養成を目指す。

以上のような観点から，本専攻は，次のような人を求める。

○ 自然科学に関する確かな知識と論理的思考によって，課題に取り組むことができる人
○ 自然科学に高い関心を持ち，学問に精進努力する人
○ 先端科学の発展とその応用を目指す強固な意志を持つ人
○ 我が国はもとより世界のリーダーを目指す人

〈工 学 専 攻〉

本専攻は，人類の幸福を目指し人間性豊かで活力ある社会を築くため，新しい科学技術の開発や従来技術の機能的連携・再編を行いながら，多様化する社会環境の変化に対応し得る総合的な教育・研究を行い地域社会と国際社会に貢献する指導的役割を担う高度な専門性と研究能力を備える先導的な人材の養成を目的としている。

以上のような観点から，本専攻は，次のような人を求める。

○ 土木建築，機械数理工学，情報電気工学，材料・応用化学に関連する該当する教育プログラムをより深く学習・研究する意欲を持ち，基礎工学から応用技術までを含めた総合的先端技術開発に対応するために各分野で必要とされる基礎学力を有する人
○ 専門的知識を活かして人類繁栄のために貢献し，我が国はもとより世界のリーダーを目指す人
○ 次世代の高度な科学技術を確固たる倫理観と責任感を持って主体的に発展させ，次代を担う気概と強い意志を持つ人
○ 各学問領域における確実な専門性を基本とし，広範な知識とコミュニケーション力をもとに異分野と連携しながら地域社会や国際社会における諸問題に対して主体的に解決していく意欲を持つ人

1. 専攻及び募集人員

専 攻 名	コース・教育プログラム名	募集人員
理学専攻	数 学 コ ー ス	各コース・教育プログラムとも若干名
	物 理 科 学 コ ー ス	
	化 学 コ ー ス	
	地球環境科学コース	
	生 物 科 学 コ ー ス	
工学専攻	広域環境保全工学教育プログラム	
	社会環境マネジメント教育プログラム	
	人 間 環 境 計 画 学 教 育 プログラム	
	循 環 建 築 工 学 教 育 プログラム	
	先 端 機 械 システム教育プログラム	
	機 械 知 能 システム教育プログラム	
	応 用 数 理 教 育 プ ロ グ ラ ム	
	先端情報通信工学教育プログラム	
	機能創成エネルギー教育プログラム	
	人 間 環 境 情 報 教 育 プログラム	
	物 質 生 命 化 学 教 育 プログラム	
	物 質 材 料 工 学 教 育 プログラム	

2. 出 願 資 格

本学の大学院修士課程又は博士前期課程を令和5年3月修了見込みの者。

3. 出 願 期 間

令和5年2月6日（月）～2月8日（水）17時（必着）

4. 出 願 手 続

持参する場合は，9時から16時までとします。

郵送する場合は，封筒の表面に**「大学院自然科学教育部（博士後期課程）進学願書在中」**と朱書きし，**『書留速達』で郵送**してください。**出願期間後に到着したものは，2月6日（月）までの消印のあるものに限り受け付けます。**

【提出先】〒860-8555　熊本市中央区黒髪2丁目39番1号
熊本大学自然科学系事務課大学院教務・国際担当

５．提 出 書 類 等（出願時）

提出書類等	提出該当者	摘　　要
進 学 志 願 票	全　員	**所定用紙**:p.6 の「記入上の注意」を参照してください。
写真票・受験票・住所票	全　員	**所定用紙**
写 真（２枚）	全　員	縦4㎝×横3㎝，上半身脱帽正面向きで撮影したものを写真票及び受験票に貼ってください。
志 望 理 由 書	全　員	**所定用紙**:本教育部を志望する理由並びに指導希望教員の氏名を記入してください。
研究（希望）計画書	全　員	**所定用紙**:指導予定教員と相談の上，作成してください。
修士学位論文要旨又は研究経過報告書	全　員	**所定用紙**:2,000 字程度。なお，これ以外に研究発表など参考となる資料があれば提出してください。
受験票返送用封筒	全　員	定形封筒（長形３号（23.5cm×12cm））に郵便番号・住所・氏名を明記し，344 円分（速達料金を含む）の切手を貼ったもの。
修了見込証明書 **（オリジナルを提出（コピー不可））**	自然科学教育部以外を修了見込みの者	所属長が作成したもの。
成績証明書 **（オリジナルを提出（コピー不可））**	自然科学教育部以外を修了見込みの者	所属長が作成したもの。
就 学 承 諾 書	社会人志願者	勤務先の所属長又は機関の長が作成したもの（様式随意）。 提出できない場合は，それに準ずるもの（誓約書等）。
住民票又は在留カードの写し	外国人志願者	住民票または在留カードの写しを提出してください。出願者以外の世帯員については証明不要です。出願時に日本国内に在住していない者は，旅券をコピーしたものを提出してください。
推 薦 状	任意提出	指導教員，又は社会人院生は勤務先の上司が作成したもの（様式随意）。
提出書類等のチェックリスト	全　員	**所定用紙**:チェック欄の志願者欄□にチェック（✓）をしてください。

（注）１．改姓等により，現在の氏名と証明書の氏名が異なる場合は，戸籍抄本（コピー不可）を添付してください。
２．身体に障がいを有する進学志願者で，受験上及び修学上の配慮を希望する場合は，令和5年2月9日（木）までに，自然科学系事務課大学院教務・国際担当（096-342-3013）へ相談してください。
３．進学後，提出書類及び記載事項に虚偽の記載が発見された場合は，入学を取り消すことがあります。

６．選 考 方 法

進学者の選考は，口述試験の成績及び提出書類を総合して判定します。また，口述試験の内容は，志望する専攻によって以下のとおりです。

専　攻　名	口　述　試　験　の　内　容
理　学　専　攻	現在の研究内容，今後の研究計画および入学後の研究（希望）計画等を説明する。その後，その説明内容，志望する研究分野の知識などについて試問を行う。
工　学　専　攻	現在の研究内容，今後の研究計画および入学後の研究（希望）計画等を説明する。その後，その説明内容，志望する研究分野の知識などについて試問を行う。

７．試験日時・試験科目・集合場所

試験は専攻（コース・教育プログラム）毎に、下記試験日に実施します。
試験時間及び場所については、別途指示します。

日　　付	選抜方法
令和5年2月15日(水)	口述試験

８．選 考 結 果 発 表

令和5年3月3日(金)

合格者には，合格通知書を郵送します。また，参考までに熊本大学のウェブサイト(https://www.kumamoto-u.ac.jp)に，合格者の受験番号を掲載します。

なお，ウェブサイトへの掲載は 11 時頃を予定していますが，当日の通信環境の状況等により遅れる場合があります。また，多数のアクセスにより，一時的に応答が遅くなったり，回線の障害が発生し閲覧ができなくなることも予想されますので，ご留意願います。

合格通知書の氏名については，コンピュータに登録する際に慣用字体を用いますので，志願票の表記と異なる場合があります。また，対応できない場合は，カタカナで表記しますのでご了承ください。なお，電話等による合否の照会には一切応じません。

９．進 学 手 続 等

入学手続の詳細については，合格通知書と併せて郵送する入学手続案内にてお知らせします。

１０．注 意 事 項

(1) 出願に当たっては，**あらかじめ指導予定教員に連絡をとり，相談してください。**
(2) 出願書類を受理した後は，記載事項の変更及び検定料，出願書類の返還等はできません。
(3) 受験の際は，受験票を必ず持参してください。また，携帯電話等の電源は切ってください。
(4) 口述試験の開始時刻に遅刻した場合は，試験を受験できないことがあります。
(5) 不正行為をした者は，失格となります。
(6) **受験票は，入学手続きの際にも必要です**ので紛失，汚損等のないようにしてください。
(7) **進学者選考は検定料の払込みは不要です。**

１１．奨学金

日本学生支援機構奨学金の申込みを行い，奨学生に採用された場合，第一種奨学金（月額 80,000 円，122,000 円から選択），又は第二種奨学金（月額 50,000 円，80,000 円，100,000 円，130,000 円，150,000 円から選択）の貸与を受けることができます。その他，地方公共団体及び民間団体の奨学金制度もあります。また、博士後期課程学生を対象にした本教育部独自のプログラムである「世界最高水準のマテリアル研究を支える研究志向型人材育成フェローシップ（寺田寅彦フェローシップ）プログラム」に申請し、採択された場合は生活費相当額として研究専念支援金月額 15 万円や、授業料全額免除の支援を受けることができます。

さらに、寺田寅彦フェローシッププログラム以外でも、本学の博士後期課程学生を対象にした「Well-Being 社会を先導する異分野横断型博士人材育成プログラム」に申請し、採択された場合は生活費相当額として研究専念支援金月額 18 万円の支援を受けることができます。その他，地方公共団体及び民間団体の奨学金制度もあります。

１２．問合せ先

出願及び受験に関する問合せは，自然科学系事務課大学院教務・国際担当(電話番号 096-342-3013)で受け付けます。

個人情報の取り扱い

本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報については，入学者選抜で利用するほか，次のとおり利用します。

（1） 合格者の氏名等を入学手続に係わる業務で利用します。
（2） 入学手続者の氏名等を入学後の学籍管理など修学に係る業務で利用します。
（3） 入学手続者及び学資負担者の住所・氏名等を授業料徴収など納入金管理に係る業務で利用します。
（4） 入学者選抜で取得した成績等の個人情報を，入学料免除・授業料免除及び奨学生選考など修学支援に係る業務で利用します。
（5） 入学者選抜で取得した成績等の個人情報を，入学者選抜等に関する調査・研究等に係る業務に利用します。

（注）本学が取得した個人情報は，「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第9条に規定されている場合を除き，出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

【(博士後期課程)進学志願票の記入上の注意】

1.入試区分等	募集区分	該当する募集区分の番号を〇で囲んでください。
	入試区分	該当する入試区分の番号を〇で囲んでください。
	※受験番号	記入しないでください。
2.氏名	フリガナ 氏　　名	氏と名を分けて記入してください。 外国人の方のみ,ミドルネームまで記入してください。
3.生年月日等	生年月日	生年月日を西暦 4桁,月・日 2桁の合計 8桁で記入してください。 (例)平成 9年 8月 3日生→ 19970803
	性別	該当する性別の番号を〇で囲んでください。
4.出願資格 (出身大学等)	出身大学等所在	都道府県名を記入してください。
	大学等卒業年月 (西暦)	大学等を卒業した年月を西暦 4桁,月 2桁の合計 6桁で記入してください。
	出身大学等	国立・公立・私立の該当するものを〇で囲んでください。 卒業した大学名,学部名,学科名を記入してください。 大学卒業以外の方は出来るだけ詳細に卒業学校を記入してください。
	出身大学院所在地	修了見込みの大学院等の所在地の都道府県名(熊本)を記入してください。
	出身大学院等	『国立』を〇で囲んでください。 修了見込みの大学院名(熊本大学),研究科名,課程, 専攻名を記入してください。
	出身大学院コード	0384を左詰めで記入してください。
	修了見込・修了の別	1.修了見込の『1』を〇で囲んでください。
	修了年月(西暦)	修了見込みの年月 202303を記入してください。
	出身大学 所在地コード	別表 1を参照の上,2桁のコードを記入してください。 (例)熊本県→ 43
5.旧学生番号	旧学生番号	現在の学生番号を記入してください。
6.志望専攻等	志望専攻	志望する専攻名を記入してください。
	志望専攻コード	志望する専攻のコードを,別表 2を参照の上,記入してください。
	志望コース・教育 プログラム	志望するコース・教育プログラム名を記入してください。
	志望コース・教育プログラムコード	志望するコース・教育プログラムのコードを,別表 2を参照の上,記入してください。
7.住所	現住所	郵便番号,現住所,電話番号及びEメールアドレスを記入してください。
	緊急連絡先	現住所以外に緊急連絡先があれば記入してください。
8.その他	社会人区分	入学が許可された場合,その後の状況が次に該当する場合は『1』 を,該当しない場合は『2』を〇で囲んでください。 ・給料,賃金,報酬,その他の経常的な収入を目的とする仕事に就いている方(ただし企業等を退職した方, 及び主婦の方も含みます。)
	留学生区分	留学生である場合は,該当する番号を〇で囲んでください。 留学生でない場合は記入の必要はありません。

※入学志願票及びその他の書類については,必ず志願者本人が、後で消せない黒のボールペンを使用し,楷書で明確に記入してください。鉛筆や消せるペンの使用は認めません。(ダウンロードして利用する書類については、パソコンによる入力も可。)

出身大学所在地コード(別表1)

県コード	県名等	県コード	県名等	県コード	県名等	県コード	県名等	県コード	県名等
01	北海道	13	東京都	25	滋賀県	37	香川県	50	外国
02	青森県	14	神奈川県	26	京都府	38	愛媛県		
03	岩手県	15	新潟県	27	大阪府	39	高知県		
04	宮城県	16	富山県	28	兵庫県	40	福岡県		
05	秋田県	17	石川県	29	奈良県	41	佐賀県		
06	山形県	18	福井県	30	和歌山県	42	長崎県		
07	福島県	19	山梨県	31	鳥取県	43	熊本県		
08	茨城県	20	長野県	32	島根県	44	大分県		
09	栃木県	21	岐阜県	33	岡山県	45	宮崎県		
10	群馬県	22	静岡県	34	広島県	46	鹿児島県		
11	埼玉県	23	愛知県	35	山口県	47	沖縄県		
12	千葉県	24	三重県	36	徳島県				

専攻・コース・教育プログラムコード（別表２）

専攻コード	専攻名	コース・教育プログラムコード	コース・教育プログラム
10	理　学　専　攻	10	数　学　コース
		20	物理科学コース
		30	化　学　コース
		40	地球環境科学コース
		50	生物科学コース
20	工　学　専　攻	10	広域環境保全工学教育プログラム
		20	社会環境マネジメント教育プログラム
		30	人間環境計画学教育プログラム
		40	循環建築工学教育プログラム
		50	先端機械システム教育プログラム
		60	機械知能システム教育プログラム
		70	応 用 数 理 教育プログラム
		80	先端情報通信工学教育プログラム
		90	機能創成エネルギー教育プログラム
		100	人間環境情報教育プログラム
		110	物質生命化学教育プログラム
		120	物質材料工学教育プログラム